

同窓生

中田 貴之さん (Robert)
高森30回生



フレンドクラブで
友達と一緒に



幼稚園のお遊戯会 (一番右)

Friends ニュースレターをご覧の皆様、こんにちは。明泉同窓生の中田貴之と申します。私は今30歳で、東京都内の法律事務所で企業法務を取り扱う弁護士をしています。現在はインターネット関連企業に出向中で、企業内弁護士として日々働いています。

私は明泉高森幼稚園とフレンドクラブに通っていました。明泉で学んだことが現在の私の生活にどのように生きているのか書かせていただきたいと思います。

まず、英語の発音についてです。英語のコミュニケーションにおける発音の重要性は否定できないというのが、働き始めてからの私の実感です。職業柄、海外のクライアントと電話会議をする機会があるのですが、明泉で身につけた英語で思い切って発言してみると、それ以降は私のことを「英語がわかる人」として扱ってくれるようになる気がします。

明泉に通っていた当時、親しみやすい先生達とコミュニケーションをとる中で、知らず知らずのうちにネイティブに近い

発音を身につけることができました。

次にリスニング力についてです。私は現在、2022年夏からのアメリカのロースクールへの留学に向けて、TOEFLを受験しています。TOEFLは、リーディング、リスニング、スピーキング、ライティングの4分野から構成されている英語の総合的な実務的能力が試される試験です。私の法律事務所の同僚たちも同様に留学を目指してTOEFLの受験をしているのですが、中でもリスニング分野での目標スコア獲得に意外にも苦戦しているようでした。私はというと、リスニングにそこまで高いハードルを感じずにすんでいるので、明泉に通ううちにリスニングの基礎力を身につけることができたのだということを実感しています。幼稚園から小学校という吸収力の高い時期にこうして英語の基礎力を身につけることができたのは、本当に幸運なことだったのだと感じます。

3つ目は、明泉の聖書に基づく日々の教えについてです。企業法務の弁護士の仕事は、心身ともに非常にハードであり、

体力的に厳しい場面であっても粘り強く誠実な対応が求められます。正直なところ、フレンドクラブに通っていた頃は明泉の「まこと」の教えをそこまで真剣に聞いていたわけではありませんでした。強いプレッシャーのかかる場面であっても弁護士に求められる高い職業倫理を保つことができているのは、無意識に当時の学びが自分の中で指針となり、支えとなっているからだと思えます。現在明泉に通っている皆さんには、ぜひこの機会を最大限に活用していただき、様々なことを身につけていただければと思います。

最後になりましたが、寄稿の機会をいただいた園長先生、お世話になった明泉の先生・スタッフの皆様、そして、明泉に通わせてくれたということを実感しています。幼稚園から小学校という吸収力の高い時期にこうして英語の基礎力を身につけることができたのは、本当に幸運なことだったのだと感じます。

■ 中田貴之さんは、留学でアメリカ法を学ぶコースを受講し、アメリカの司法試験の受験やアメリカ国内の法律事務所での研修を予定しているそうです。心から健闘を祈ります。

Bible verse

このことに驚いてはなりません。墓の中にいる者がみな、子の声を聞く時が来るのです。そのとき、善を行った者はよみがえっていのちを受けるために、悪を行った者はよみがえってさばきを受けるために出て来ます。ヨハネの福音書5章28-29節

聖書

明泉が大事にしてきた基本的価値観「コア・バリュー」 NEW series



明泉学園の教職員全員で共有し大事にしている価値観、考え方があります。それは54年前の創立当初から歴代の教職員に引き継がれてきた学園の文化ですが、10年ほど前にそれらを明文化し、「勤勉」「誠実」「仕える」「謙虚さ」の5つにまとめた。これらも全教職員に継承してほしい明泉の遺産であり、教職員研修や指導の際に、これらの価値観に照らし合わせて話をしようとしています。また、教職員の採用の際にも、この5つの「コア・バリュー」を基準にしています。今回から5回にわたって、これらのコア・バリューを1つずつ紹介します。これは明泉に通っている皆さんが、将来どのような仕事に就くようになっても必ず助けになります。勉強や友達関係においても役に立つものです。ぜひ心に留めて、少しずつ実践できるようにしましょう。

園長 ダニエル・ファンガー

勤勉 Diligence 全身全霊／何事も全力投球

明泉のコアバリュー 第1回

勤勉というのは、仕事や勉強などに一生懸命励むことです。勤勉の反対は怠け、怠惰、怠慢などです。勉強でも仕事でも、家事やお手伝いでも、精一杯取り組めば良い結果が出ます。逆に努力せずに怠けていれば、成功することはできません。ビジネスで成功した多くの著名人は、その成功をハードワーク（一生懸命に働くこと）のおかげだと言いつつ、アスリートでもプロの音楽家でも、長時間、妥協せずに練習をして初めてその道で成功できるのです。当然ながら、生まれ持っている能力やタイミング、運などに恵まれていることも成功の要因でしょう。しかし、そのうえで手抜きせずに努力しなければ、成功することはできません。聖書にも「勤勉」や「怠け」について、このようなことばがあります。

勤勉な者の手は支配するが、無精者は苦役に服する。 <箴言 12:24>

怠け者の心は欲を起こしても何も得ない、勤勉な者の心は豊かに満たされる。 <箴言 13:4>

勤勉な人の計画は利益をもたらす、すべて慌てる者は損失を招くだけだ。 <箴言 21:5>

最初の聖句に「無精者」とありますが、それは、「怠け者」「面倒くさがり屋」「怠慢な人」という意味です。怠ける人は苦勞を、他の人に服従することになる。また、勤勉で頑張り人は心が豊かに満たされ、その計画することは利益をもたらすという意味です。

無精者の手は人を貧乏にし、勤勉な者の手は人を富ませる。夏のうちに集める者は賢い子。刈り入れ時に眠る者は恥知らずな子。 <箴言 10:4, 5>

貧乏が必ずしも怠けから来るということではありませんが、少なくとも怠けていれば成功することはできません。やるべきことがあるのに怠けてやらないのは恥ずかしいことです。

怠け者よ、蟻のころろへ行け。そのやり方を見て、知恵を得よ。怠け者よ、いつまで寝ているのか。いつ目を覚まして起き上がるのか。少し眠り、少しまどろみ、少し腕を組んで、横になる。 <箴言 6:6, 9, 10>

これは、決して健康に必要な睡眠を削って働けという意味ではありません。怠ける傾向があれば、それがどんどんどくなって、その人をダメにするという意味です。蟻は計画的に効率的に働きます。私達もその姿を見習えば、祝福されるのです。つまり、「勤勉」は、与えられた責任をしっかりと遂げようと、ベストを尽くすことです。仕事を単にこなすのではなく、自分の持っている力と能力を100%注ぐことです。誰かが見ていなくても、手抜きをしないことです。

明泉の先生であれば、クラスの子供一人一人に、毎日、最高の教育を与えようとする。教師以外の職員であれば、なるべく丁寧に早く仕事を終わらせる努力をする。上司に与えられた仕事は最低限の任務とし

て考え、それ以上のことにも目を向けて、幼稚園に来ている園児や生徒にとっ少しだけでも良い環境になるように努力すること。また、自分が経営者であって、自分でお店やビジネスをやっているならば、どのように働くか、お客さんにはどのような対応をするか、そのような気持ちで仕事に向き合うことです。

皆さんも、自分の今の状態を考えてみましょう。学校の授業では集中して先生の話を聞いているでしょうか。家に帰ったらさっと机について宿題に取り組み、早く丁寧に仕上げる努力をしているでしょうか。家のお手伝いの責任があれば、それを丁寧にしっかりとやりと心を決めて努力をすれば、達成感と喜びが湧いてきます。また、日々の宿題や家のお手伝いなどを終わらせてから遊ぶことで、心配や気兼ねなく思いっきり楽しめるはずですよ。勤勉を意識して良い習慣にすれば、やがて皆さんを特徴づける素晴らしい資質となるでしょう。

穏やかに優しく、仕事や学業に勤め励むという意味で使われる「温和勤勉」という四字熟語があります。皆さんがそのような態度を身につけられれば、将来社会人になっても、自分の家庭を持つようになっても、必ず助けになります。ぜひ今からそのような姿を目指して頑張ってください。



「明泉の動物と遊ぼう!!」イベントを開催

新緑と咲き誇るたくさんのお花が目まぶしい5月、未就園の子供達とおうちの方約100組をお招きし、「明泉の動物と遊ぼう!!」イベントを開催しました。

訪れた子供達はまず馬車乗りを体験し、続いてウサギやヤギ、ポニーなどさまざまな動物と触れ合いながら、園庭を笑顔でめぐってくれました。また保護者の方からは、「幼稚園の子供達が元気にあいさつをしてくれて気持ちよかったです」と、大変うれしい声も寄せられました。

動物達とのひとときが子供達にとっていい思い出となり、再び園を訪れてくれることを期待しています。



明泉の動物と遊ぼう!!

園内キャンパス

小野川湖 (福島) でのカナディアンカヤック、花山での氷壁りなど、明泉のキャンパスツアーにどうぞ! 自然の中でも心も体も解き放つ遊ばす子供達の笑顔と歓声が目に浮かぶようです。

発行日: 2021年7月15日 発行: 宮城明泉学園 www.meysen.ac.jp

Friends Newsletterは、カンガルークラブからハイスクール、同窓生などに関するニュースをお届けする学園ニュースレターで、明泉サイトでも公開しています。



Friends

MeySen Academy Newsletter フレンズ

No.195
SUMMER
2021

聖城明泉学園ニュースレター



LET THE SUMMER BEGIN!

テレビをつければ新型コロナウイルスのニュースばかりで気持ちが沈むこともあるかもしれませんが、2021年の夏は後にも先にも1回しかありません！新しい友達をつくる、たくさん本を読む、REPを頑張る、スポーツや趣味をめいっぱい楽しむなど、かけがえのない思い出になる夏休みを過ごしてください！



僕の先生

私の先生



私たちG3タイガースのジェームズ先生について、紹介します。背が高くおもしろい男の先生です。いろいろなことをがんばると、チームは15ポイントのシールをもらえます。私たちは、楽しくやる気を出してがんばっています。

My teacher is Ms. Kanoe. She will help me when I don't understand a word, she will tell me the meaning easily. When I don't know the answer in the Writer, she will give me some hints. In May, we made marble runs. She helped me when I was making it and when I can't reach the high parts. At recess she will play with us. We have had our class for only three or four months, but I want this class to be fun. Sixth grade is the last year of Elementary School, so I want to make good memories with Ms. Kanoe and my friends.

担任のカノエ先生は、英単語がわからないときにはその意味を教えてください、Writerの答えがわからないときにはヒントをくれます。5月に製作したマール・ランでも、高い部分のパーツに手が届かないときにカノエ先生が手伝ってくれました。プレイタイムには一緒に遊んでくれます。

このクラスが始まってまだ4ヶ月ですが、G6はエレメンタリーの最後の学年なので、楽しいクラスでカノエ先生や友達といい思い出を作りたいです。

※マール・ラン (marble runs) : ビーズ (マール) を転がすルールをつないで、さまざまな形を作る遊び。プリミアG6では、古代文明を学ぶ場で、メソポタミアの人々が神殿を築くために建造した塔をマール・ランで製作しました。



丸山プリミアエレメンタリーG6 鷹 衣吹 Wesley

ベガルタ仙台の サッカー & チアダンス 教室

ベガルタ仙台は毎年、幼稚園や保育所を訪問してサッカー&チアダンス教室を開催する「幼稚園キッズサッカーキャラバン」を展開しています。そして今年も5月17日に、サッカー学校のコーチやベガルタチアリーダーズの方々が高森を訪れ、体を動かすことの楽しさを教えてくださいました。

残念ながら丸山は中止となりましたが、汗をかきながらボールを追いかけたり音楽に乗ってダンスをしたりと、高森の年長・プリミアK5の子供達が目を輝かせて臨む姿がとても印象的でした。



また、6月にはベガルタ仙台の赤崎秀平選手のご厚意で、各園30組の親子を北海道コンサドーレ札幌戦に招待していただきました。友達と一緒に体を動かすことは、心身の健やかな成長に欠かせないことと、コロナ禍の中でも子供達に楽しく運動したりスポーツに触れる機会を与えられるよう、園でも工夫しながら努めてまいります。

観戦招待に当選された親子には、赤崎選手からさらにベガッタ君のタオルやサッカー選手・早川史哉さんの書籍「そして歩き出す」、子供向けのサッカー入門の本がプレゼントとして届きました。



旭が丘学園の 子供達へのプレゼント

さまざまな事情により児童養護施設「旭が丘学園(気仙沼市)」で生活している子供達に、園から明泉のTシャツ約150枚とおもちゃをプレゼントしました。「コロナ禍に負けず、日々頑張っている子供達に」とジャナセン副園長から菅原電喜園長先生にお渡しし、職員の方々に大変喜んでいただきました。園では東日本大震災以降、被災した方々や子供達への支援を続けており、旭が丘学園とも未永く交流を続けていければと考えています。



旭が丘学園の三股新報で紹介されました

画像：三陸新報社提供

スペシャルデーはなぜあるの？

フレンドクラブやプリミアエレメンタリーでは、毎年1学期にスペシャルデーがあります。八木山動物公園やみちの杜の湖畔公園に行くなど、各学年ワクワクする行事の日ですが、実は20年ほど前までスペシャルデーはありませんでした。それには小学校の歴史が関係しているのです。公立の小学校は昔、毎週土曜日午前中に授業がありました。覚えていらっしゃる方も多く多いことでしょう。このため、当時のフレンドクラブの土曜日の授業は午後から始まりました。小学校が終わって昼ご飯を食べたらフレンドクラブです。

その後、第2土曜日だけ休みにになり、続いて第2・第4土曜日が、2002年度からは毎週土曜日が休みにになりました。これに合わせてフレンドクラブの授業も午前中に移しましたが、せっかく空いた午後を使ってみんなで楽しく遊ぶ日を作ろうと、スペシャルデーができました。ということで、答えは小学校が毎週土曜日休みにになったからでした！

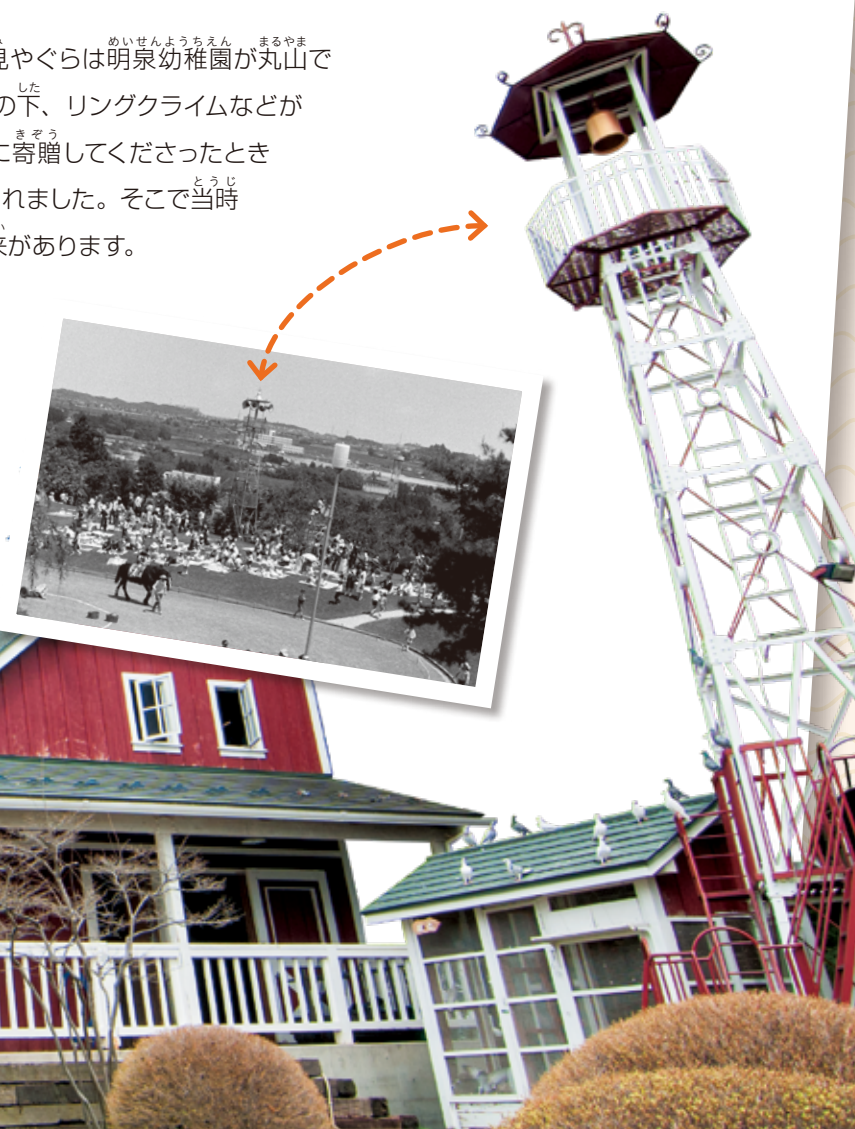


現在の様子

昔は土曜日の午後授業がありました

丸山キャンパスの 火の見やぐら

丸山の鳩小屋の近くに、火の見やぐらがあります。どうして丸山キャンパスに火の見やぐらがあるのでしょうか？ フィリップ・ブローマン名管理事務長によると、この火の見やぐらは明泉幼稚園が丸山で開園して2、3年目頃に設置されたものだそうです。春株の下、リングクライムなどがある「よい子のガーデン」の斜面の土地を地元の方々が園に寄贈して下さったときに、時間を知らせる鐘を鳴らしてほしいという要望が寄せられました。そこで当時の先生達が古い火の見やぐらを探してきて立てたという由来があります。遠くから見るとあまり大きく見えませんが、実は約10メートルもある本格的なやぐらです。



日本は古くから木造の家が多く、火事が発生したらすぐに広がるため、町中にいち早く知らせなければなりません。そこで活躍したのが火の見やぐらです。高いところから町を見渡し、火が出たら鐘を鳴らして人々に知らせることができるので、防火・消防に大きな役割を果たしていました。

先生達の仕事 Part 4

明泉のお仕事紹介 用務部

「敷地内がいつもきれいに手入れされていて、すごいと思います」「雪の多い日に皆さんで雪かきをして、園児が歩きやすいように道を作ってくださいありがとうございます」保護者アンケートを実施すると、毎年たくさんの方から園舎や園庭、駐車場からの道路をきれいに清掃していることに褒めの言葉をいただきます。夏号では、園内の清掃などを担当している用務部の仕事を紹介します。



丸山

高森

先生達の日

- 幼稚園の子供達の登園前
 - トイレの清掃
 - 歩道や園庭のプロワーかけ
 - 廊下の掃除機かけ
 - グラウンド整備・清掃
- 幼稚園の降園後~フレンドクラブ・プリミアエレメンタリー登園までの間
 - トイレの清掃
 - 廊下の掃除機かけ
 - 靴箱出し
- フレンドクラブ・プリミアエレメンタリー降園後
 - 靴箱片づけ
 - バス洗車
 - ホールや管理棟の清掃

トイレや手洗い場は一日に最低3回清掃します。

廊下の掃除機かけ

丸山では 雨の泥・葉の除去を定期的に行っています。



岩の広場の掃除は高森ならではの作業です。子供達が足をいれなくても危なくないよう、水を抜いてごみを除去します。

